

地域看護学

地域看護学分野ではこんなことをします。

地域看護の対象は、地域で生活しているあらゆる人々であり、個人・家族・集団・地域を対象として看護活動を展開します。新生児から高齢者まであらゆる年代、健康レベルも健康な人から疾病を有するものまで様々です。活躍の場は、行政保健看護領域、産業保健看護領域、学校保健看護領域、在宅看護領域など多岐に渡ります。

研究紹介

ヘルスプロモーション

産業保健

退職移行期

主観的健康観

高齢者

多職種連携

社会疫学

介護負担

Social cohesion

看護学研究における量的・質的方法論を用い、公衆衛生看護学および在宅看護学分野における課題に関する研究指導を行います。

教員の取り組む研究

- ・退職移行期におけるヘルスプロモーション
- ・産業保健看護専門職の卒後教育
- ・産業保健看護専門家制度に関すること
- ・高齢者の主観的健康感
- ・多職種連携に関すること
- ・在宅主介護者の介護負担
- ・セルフネグレクトに関すること

所属学会・社会貢献活動

- ・日本産業衛生学会産業看護部会副部長
- ・日本産業衛生学会産業保健看護専門制度委員会委員長
- ・日本公衆衛生学会
- ・日本公衆衛生看護学会
- ・老年社会科学学会
- ・日本地域看護学会
- ・日本健康教育学会
- ・日本疫学会